

「修了式」

校長 野田 隆之

3月14日に5クラス、176名の3年生が卒業証書を手し、この北都中学校を巣立っていきました。卒業式では中学校生活の最終日にふさわしい姿を、3年生が見せてくれました。在校生の皆さんの態度や合唱も素晴らしく、小学校の校長先生、地域の方、たくさんの方から褒められました。そして、在校生にとっては、1年後、あるいは2年後の目標とする姿ができた時間にもなりました。

この1年を振り返ると、皆さんは学習、旅行的行事や文化祭などの各種行事やその他の生徒会活動、さらに部活動も一生懸命取り組みました。このような皆さんの努力が、北都中学校をよりよい学校へと前進させてきました。校長として大変嬉しく思います。

さて、皆さん一人一人は、この1年はどんな年になったでしょう。一年前の入学式や始業式で新年度のスタートに当たって、私は次の二つのことを話しました。

一つは、「心身ともに健康でいよう、元気でいよう」ということでした。元気であることが私たちの生活の基盤です。私だけではなく、あなたも、周りの人も。みんなで元気でいられるようにしてほしいと話しました。

もう一つは、創造的な取組をしていきましょう、簡単に言うと、前向きにチャレンジしていきましょう、ということでした。失敗は成功までのプロセスと捉え、挑戦に対する失敗を恐れず、日々様々なことにチャレンジしてほしいとお話ししました。

皆さんいかがだったでしょうか。学校全体的にはしっかりと前進してきたと思っていますし、卒業式が皆さんの成長してきた姿の一場面だったと思っていますが、一人一人で見ると、それぞれが何かしらの課題をもっているかもしれません。それは、学習の場面かもしれませんし、行事への取組方かもしれませんし、人間関係やコミュニケーションの場面かもしれません。

でも、自分の取り組んできた成果も大切にしてほしいと思っています。皆さん一人一人の良かったこと、頑張ったことについては、今日手渡される通知表に、担任の先生方が丁寧に書いてくれています。校長として全員の通知表に目を通しましたが、担任の先生方は本当によく見てくれているなと感心しています。是非、家族とともに振り返ってほしいと思っています。

私も今までの皆さんの頑張っている学校生活を見てきて、来年度もこれまでの取組を土台にして、皆さんの声をしっかり聞きながら、より一層創造的な、活力ある学校を目指していきたいと考えているところです。

4月には、178名ほどの新生が入学してくるようになっていきます。1年生にとっての最初の学びは、先輩の姿を見ることです。どうかカッコいい先輩の姿を示してください。上級生の役割をよろしくお願ひします。

明日から春休みとなりますが、事故やトラブルなどには十分気を付けてください。そして、春休みは短いとは言え、ゆっくと休む時間も取って、進級後のスタートダッシュをいい形で進められるように準備をしていてください。